

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年7月7日(2011.7.7)

【公開番号】特開2010-35645(P2010-35645A)

【公開日】平成22年2月18日(2010.2.18)

【年通号数】公開・登録公報2010-007

【出願番号】特願2008-198946(P2008-198946)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 E

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月24日(2011.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の図柄が付された回転表示体を複数有し、該回転表示体に付された図柄を回転表示可能な図柄表示手段と、

前記複数の回転表示体に付された図柄の回転表示を開始させるスタート操作手段と、予め定められた一の確率で当選成立とされるボーナスフラグを含み、複数の抽選フラグのうち一または複数の抽選フラグについての当選成立にかかる乱数抽選を、前記スタート操作手段の操作に基づいて行う乱数抽選手段と、

回転表示状態にある前記図柄が停止表示されたときに示現される前記複数の回転表示体を跨る図柄組み合わせに応じて、1ゲームの結果としての賞を付与しうる賞付与手段と、

前記複数の抽選フラグのうち特定の抽選フラグに対応する図柄組み合わせが示現されるタイミングを当てるかのように行われた遊技者の意思による外部操作に基づいて、回転表示状態にある前記図柄を停止表示可能な意思介入停止操作手段と、

前記図柄が停止表示されたときに示現された図柄組み合わせが前記ボーナスフラグに対応する図柄組み合わせであるときは、前記賞付与手段によって賞が付与されうるゲームが複数ゲームにわたって行われるボーナスゲームを実行可能なボーナスゲーム実行手段と、

前記ボーナスフラグが非当選成立状態である徒労遊技が継続しないよう前記ボーナスフラグが常に当選成立されうる確率で前記乱数抽選が行われながらも、前記複数の一般フラグのうち少なくとも一の一般フラグも併せて当選成立状態されうる通常状態にて、当該一般フラグに対応する図柄組み合わせが示現されるタイミングが、前記意思介入停止操作手段による外部操作を介して回避されることで、当該一般フラグに対応する図柄組み合わせの示現を回避する回避遊技を実行可能な当選役回避的遊技実行手段と、

前記通常状態において、前記当選成立状態にある一般フラグに対応する図柄組み合わせの示現が回避される頻度を可変とする一般役示現確率変更手段と、

を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記意思介入停止操作手段は、前記複数の回転表示体の各々に対応して設けられている請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

所定の演出画像が表示される演出表示手段をさらに備える

請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記課題を解決するための本発明に係る遊技機は、複数種類の図柄が付された回転表示体を複数有し、該回転表示体に付された図柄を回転表示可能な図柄表示手段と、前記複数の回転表示体に付された図柄の回転表示を開始させるスタート操作手段と、予め定められた一の確率で当選成立とされるボーナスフラグを含み、複数の抽選フラグのうち一または複数の抽選フラグについての当選成立にかかる乱数抽選を、前記スタート操作手段の操作に基づいて行う乱数抽選手段と、回転表示状態にある前記図柄が停止表示されたときに示現される前記複数の回転表示体を跨る図柄組み合わせに応じて、1ゲームの結果としての賞を付与しうる賞付与手段と、前記複数の抽選フラグのうち特定の抽選フラグに対応する図柄組み合わせが示現されるタイミングを当てるかのように行われた遊技者の意思による外部操作に基づいて、回転表示状態にある前記図柄を停止表示可能な意思介入停止操作手段と、前記図柄が停止表示されたときに示現された図柄組み合わせが前記ボーナスフラグに対応する図柄組み合わせであるときは、前記賞付与手段によって賞が付与されうるゲームが複数ゲームにわたって行われるボーナスゲームを実行可能なボーナスゲーム実行手段と、前記ボーナスフラグが非当選成立状態である徒労遊技が継続しないよう前記ボーナスフラグが常に当選成立されうる確率で前記乱数抽選が行われながらも、前記複数の一般フラグのうち少なくとも一の一般フラグも併せて当選成立状態されうる通常状態にて、当該一般フラグに対応する図柄組み合わせが示現されるタイミングが、前記意思介入停止操作手段による外部操作を介して回避されることで、当該一般フラグに対応する図柄組み合わせの示現を回避する回避遊技を実行可能な当選役回避的遊技実行手段と、前記通常状態において、前記当選成立状態にある一般フラグに対応する図柄組み合わせの示現が回避される頻度を可変とする一般役示現確率変更手段と、を備えることを特徴とする。